

<身につける能力 評価基準表> 学生の自己評価のための基準

【全学D P評価レベル】

能力	項目	レベル4	レベル3	レベル2	レベル1
自律力	将来への目標設定	設定目標に対して全部科目的履修ができている	設定目標に対して一部科目的履修ができている	目標の設定ができている	高校と短大での学習の違いが理解できていない
	継続的努力と学習	目標に対して、振り返りができ、さらに上を目指すことができている	目標に対する振り返りが自力でできている	目標達成に対する項目の洗い出しができる	目標設定ができていない
コミュニケーション力	相互理解	他者とのコミュニケーションが高まり、互いの理解をはかることができている	他者とのコミュニケーションがとれ、ある程度互いの理解をはかることができている	他者とのコミュニケーションがある程度とることができている	他者とのコミュニケーションが全くとれず相互理解がはかることができない
	協同の精神	他者の理解を深め、協同して充実した活動ができている	他者を理解し協同して活動ができている	ある程度、他者と協同して活動することができている	他者と協同して活動することができない
社会貢献力	規範意識と倫理観	高い規範意識と倫理観をもつための努力ができている	規範意識と倫理観をもつための努力ができている	ある程度、規範意識と倫理観をもつための努力ができている	規範意識と倫理観をもつための努力ができていない
	社会貢献	真心をもって誠実に行動し、社会に貢献することができている	誠実に行動し、社会に貢献することができている	ある程度、社会に貢献する行動ができている	社会に貢献する行動ができていない
展開力	実践場面での活用	実践的な専門的知識や技能に対して創造力を備えて積極的に行動できている	専門的知識や技能を実践場面で活用できている	専門的知識や技能を習得できている	専門的知識や技能が身に付いていない
	主体的行動	学んだ知識や技能を基礎に社会の問題解決や目標に向けて持続的に学ぶことができる	学んだ知識や技能を基礎に学び続ける意欲がある	積極的に基礎的な知識や技能を習得できている	学ぶ意欲がなく主体的な行動ができていない
プレゼンテーション力	情報活用と発信	情報を活用して、自己表現を創造できる	適切な情報を選択し、自ら考え他者に提示・発信することができる	情報の選択や発信に関する知識や技能を習得できている	情報の選択および提示・発信に関して学んでいない
	新たな価値の創造	習得した専門知識や技能を活用して新たな価値を創造できる	現代社会に対応した専門的知識や技能を取得し活用できている	現代社会に対応した専門知識や技能を習得できている	現代社会に対応した専門知識や技能に関して学んでいない

生活環境学科D P評価レベル表

能力	項目	レベル4	レベル3	レベル2	レベル1
専門的な展開力	実践場面での活用	今後の社会生活において、社会・地域の課題や状況を理解し、その解決と発展のために、知識・技術を活かし積極的に関わる意欲と行動力を備えている。	社会・地域の諸問題について、他者と協力しながら、その解決と発展のために、知識・技術を活かし積極的に関わることができる。	身近な範囲の問題や課題を解決するために、知識・技術を積極的に習得することができる。	身近な範囲の問題や課題に気づき、その解決策を考える意欲がない。
	主体的行動	今後の社会生活で直面する諸場面で、主体的に目標・目的をたて、挑戦・実行し、最後までやり抜いていく素地ができている。	学習場面、あるいは日常生活で、主体的に目標・目的をたて、挑戦・実行し、最後までやり抜ける。	学習場面、あるいは日常生活で、やらなければならないことを、自主的に計画を立て、実行できる。	学習場面、あるいは日常生活で、やらなければならないことを、自主的に実行できない。

幼児教育保育学科D P評価レベル表

能力	項目	レベル4	レベル3	レベル2	レベル1
専門的な展開力	実践場面での活用	幼児教育・保育の専門知識と実践に役立つ技術を身につけ、現場に活用できる意欲と行動力を備えている。	保育、教育の現場で活用できるよう専門知識と技能の習得に向け積極的に取り組み、身につきつつある。	保育、教育の現場で活用できるよう専門知識と技能の習得に向け努力している。	保育、教育に必要な知識や技能が身についていない。
	主体的行動	保育内容について深い知識をもち、保育現場に生かせる素地ができるいる。	保育内容について理解し、主体的に目標・目的を立て学習し、学びを深めている。	保育内容について自主的に計画を立てて学習することができる。	保育内容について興味や関心があまりなく、自主的に学習する姿勢がない。